

陸前高田に贈る「フルコース」 Christmas & New Year実施報告書

2012年1月6日 Team Crescendo info@team-crescendo.net



実施概要

Crescendo

◆ 活動趣旨:

2011年3月11日に発生した東日本大震災以来、立ち止まる余裕もなく、誰もが毎日を必死で走り抜いてきました。時間の経過と共に、疲れもピークに達し、希望を見失いかけている人たちも少なくありません。

東北の厳しい冬を目前に、「被災地に笑顔を届けるために何かできない」、私たちは毎日考えてきました。私たちは、2012年という新しい年を前に、新年を希望に満ちた笑顔で迎えるお手伝いをしたいと考えました。

12月24日のクリスマスイブを皮切りに大晦日から元日にかけて、いつものように楽しく迎えられるように、「皆さんに素敵な夢を届けたい」、そんな思いから、私たちは飛び切りの夢のフルコース「陸前高田に贈るフルコース」を届けました。

◆ 活動概要

チーム・クレッシェンドでは12月のクリスマスから翌年の元日にかけてのイベントをイタリア料理のフルコースに見立てました。

- Antipasti(前菜):ソムリエによるクリスマス・イブの訪問
 - 日時:12月24日夜
 - 場所:陸前高田市内仮設住宅
 - 内容:ソムリエとボランティアがワインやミネラルウォータを仮設住宅へ宅配します。
- Primo Piatto (パスタ): クリスマス・スペシャル・バザーを開催
 - トラック市、映画上映、バザーなど同時開催
- Pesce(魚料理):ミニおせちの宅配。少しでも「いつもの」お正月らしい料理を提供
 - 日時:12月31日
 - 対象:陸前高田市内の仮設住宅に入居中の全世帯
 - 内容:仮設住宅に暮らす皆さん全員に少しでもいつものお正月をお届けするためにミニおせちセットをプレゼント。
- Carne(肉料理):陸前高田「鎮魂・新生・復興の花火」の打ち上げ
 - 日時:12月31日23:00~23:30
 - 場所:市内
 - 内容:花火で有名な秋田県大仙市(大曲)の特別協力を得て、鎮魂、新生の祈りを捧げ、陸前高田の復興を願う花火を打ち上げる。
- Dolce(デザート):陸前高田市内の箱根山でチャリティランを開催
 - 日時:1月1日 10:00~12:00
 - 場所:米崎中学校を発着とする箱根山ふもとまでの約6キロのコース
 - 内容:陸前高田市内のチャリティランを開催。ゴール後に豚汁や広島のお好み焼き、タイ焼きを振る舞い、福袋を無料提供。







コース詳細: Antipasti(前菜) ソムリエによるクリスマス・イブの訪問

Crescendo

◆ 概要

- 日時:2011年12月24日(土)
- 当日スケジュール
 - 15:00~ 仮設住宅へ移動(米崎地区・西風道/高田地区・雇用促進住宅)
 - 16:00~ ワイン、ミネラルウォーターの提供
 - 18:00~ プレゼント配達の終了、陸前高田ドライビングスクールへ移動
 - 19:00~ クリスマスパーティ(復興レストランマイウスおよびジャズ喫茶ジョニー)
- 会場住所

マイウス:岩手県陸前高田市竹駒町滝の里28-1 喫茶ジョニー:岩手県陸前高田市高田町大町2-2

- 協力:紫波町

◆ レポート:

12月24日、陸前高田に贈るフルコースの皮切りに、陸前高田の仮設住宅などで生活されている、 被災された方々へ、クレッシェンドの発起人代表である、ソムリエの田村宰を中心に、ボランティアた ち約10名によるワインの宅配が行われました。

今回お届けしたのは、紫波町のご協力で生まれた「希望のワイン」。甘口のロゼと少し辛めの赤、それぞれ1000本を提供していただきました。クレッシェンドのシンボルマーク、女の子と三日月が描かれたパッケージには「同じ星空のもと幸せ降る夜になりますことをお祈りします」という藤原孝紫波町長の心温まるメッセージが添えられていました。

ボランティアは高田ドライビングスクールで行き先の説明と配布方法を確認後、2チームに分かれて仮設住宅へ。高田地区、米崎地区のそれぞれの仮設住宅へ向かい、集会所などを使ってワインやミネラルウォーターを配布。希望する方にはご自宅までボランティアがワインをお届けしました。

その後大隅地区の仮設住宅で行われているクリスマスパーティへ移動し、参加者の方々にワインをお渡ししました。19時からは市内の2か所の会場でクリスマスパーティを開催。会場に訪れた方にもワインとミネラルウォーターをお渡ししました。

受け取った人大勢の方々から「パッケージがかわいい!」と好評をいただきました。また、紫波町 長のメッセージに「本当にうれしい」との言葉もいただきました。

皆様に、ワインと共に「楽しい!」をお届け出来たことが嬉しいです。











写真上:右よりボランティアへの説明会の様子、 高田地区での集会所、米咲地区の仮設住宅で 写真下:竹駒地区でのパーティの様子



コース詳細: Primo Piatto(パスタ) クリスマス・スペシャル・バザー

Crescendo

◆ 概要

- 日時: 2011年12月25日(日)11:00~16:00
- 会場:陸前高田ドライビングスクール(岩手県陸前高田市竹駒町字相川74-1)
- 協力(敬称略、50音順):ハリウッド(株)/自然環境と人間生活を考える会/チーム恵比寿/日本リ・ファッション協会/一般社団法人SINKa

◆ レポート:

12月25日、クリスマス当日に少しでも多くの方々に楽しんでいただく「場」作りとして、スペシャルバザーを開催しました。会場となった高田ドライビングスクールにはスタート前の11時より1時間も早い10時にはすでに楽しみにされた市民の方々が訪れ、開始時間について聞かれることもしばしば。うれしい喜びとなりました。

そこで、当初の予定時間を繰り上げて11時前から自然環境と人間生活を考える会の協力による無料の来年のカレンダー配布と日本リ・ファッション協会による洋服バザー市を開始。前日行われたワイン宅配に引き続き参加してくれた10名あまりのボランティアの方に協力していただいて販売・配布を行いました。来場された方々が、ボランティアスタッフと相談しながら、真剣に洋服や雑貨などを選ぶ姿、本当にうれしかったです。

同じ会場で11時から、ハリウッド化粧品のプレゼントを行いました。ホワイトボードに製品の説明を簡単に掲載させていただき、おひとり2点までが正規商品を持って帰れるようにしたところ、予想を超える大勢の人が訪れ、皆さん、真剣に化粧品を選んでいました。「住んでいる地区には支援としてローションは届けられたが、乳液やクリームはありませんでした。暖房で肌が乾燥しているので、クリームを頂けて本当に助かりました」と喜びの声をいただきました。また、ご提供いただいたサンプルはご自由にお持ち帰りいただくようにしたところ、大人気であっという間になくなるほどでした。

フロアでは音楽ボランティアの方によるバイオリン演奏など、気分は最高にクリスマス。飛び入り参加をしてくれたサンタクロースやトナカイに扮装した方々も会場を盛り上げます。

そして今日の目玉はアーティストの西浦秀樹さん。ご多忙の中、企画に賛同して足を運んでいただき、数曲披露していただきました。坂本九さんの「上を向いて歩こう」では、観客も一緒に歌うなど、非常に和気あいあいとした雰囲気となりました。

屋外の教習所内のコースでは25日の午後は特別に軽トラ市が開催されました。宮崎など県外からも参加。地元特産品を中心に販売が実施されました。さすがお正月近く、途中で餅投げも行われ、非常に和気あいあいとしたイベントとなりました。

寒さも厳しかった一日ですが、沢山の方にご来場いただきました。ありがとうございました!!









写真上:左寄よりハリウッド化粧品配布、 チャリティバザー、ボランティアの演奏、 サンタクロースの宅配 写真下:左より西浦秀樹さんと演奏を聴く 観客、カレンダー配布、軽トラ市の様子











コース詳細: Pesce(魚料理)・Carne(肉料理) おせち宅配と「鎮魂・新生・復興の花火」

Crescendo

◆ 概要

- 開催日:2011年12月31日(土)
- スケジュール:

大晦日、陸前高田市内の仮設住宅に入居中の方で希望される方全員にワタミタクショク㈱が販売するおせちをプレゼント。

23:00~23:30「鎮魂・新生・復興の花火」の打ち上げ。

- 会場:市内の仮設住宅58か所(おせち宅配)/陸前高田市竹駒地区気仙川河川敷(花火)
- おせち宅配に関する特別協賛:公益財団法人スクール・エイド・ジャパン
- 花火についての協賛など:
 - ■特別協賛:(㈱グラント・イーワンズ/日本アイ・ビー・エム株式会社/けせんきらめき大学/サントリーホールディングス㈱/NPO法人ミレニアム・プロミス・ジャパン/㈱ユニソン
 - ■協力: 秋田県大仙市/大曲商工会議所/大曲花火協同組合
 - ※今回は特に秋田県大曲より大曲花火化学工業様、北日本花火興業様、和火屋様、小松煙火工業様にご尽力いただき実現しました。本当にありがとうございました。

◆ レポート:

大みそかには、少しでも多くの方にいつもと変わらないお正月を迎えて欲しいとの願いを込めて、 仮設住宅に入居中で希望される方全員に、公益財団法人スクール・エイド・ジャパン様の支援による おせちがプレゼントされました。

大晦日の夕方、今回のフルコースのメインである花火の設営が始まりました。今回は、東日本大震災への鎮魂と再生、そして長い時間をかけてこれから進められる復興への祈りを込めて、花火で有名な秋田県大仙市(大曲)の特別協力を得て、1000発の花火を打ち上げました。今回は最大の7号花火から2号まで、数多くの種類を揃えていただきました。

打ち上げは竹駒地区の河川敷で行われ、打ち上げ開始の30分ほど前より、近くのスーパーマーケットやコンビニエンスストアの駐車場には見物に訪れた人と車が続々と集まってきました。

11時に打ち上げ開始。今回の1000発の花火は、大曲花火化学工業様、北日本花火興業様、和火屋様、小松煙火工業様の4社の協力により実現しました。4社が順に打ち上げた後に、最後に陸前高田の春夏秋冬を表現したオリジナルの花火が打ち上げられました。

美しく大きな花火は、力強い音と共に陸前高田の澄み切った真冬の夜空を彩り、あちらこちらから「綺麗!」「すごい!」という歓声と拍手が上がりました。大勢の方から「感動的だった」との声をかけていただきました。実現にご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございました!











写真上:左より設営準備の様子、本部テントにて。写真にいるのは今回の現場の総指揮を取った實吉。 写真下:花火の様子

写真下右:写真家安田菜津紀さん撮影



コース詳細:Dolce(デザート) 陸前高田市内でチャリティラン

Crescendo

◆ 概要

- タイトル:陸前高田ヘラン·フォー·ピースー元日の箱根山を一緒に歩き、走ろうー
- − 協賛:(株)グラント・イーワンズ/スバル興業(株)/東京ヨットクラブ/NPO法人ミレニアム・プロミス・ジャパン
- − 協力:一般財団法人ラン・フォー・ピース協会/ふんばろう東日本支援プロジェクト/㈱高田自動車学校/タクミ印刷(有)/復興レストランマイウス
- 日時:2011年1月1日 10時~12時 ※受付:9時より開始

◆ レポート:

1月1日、元旦の朝にはチーム・クレッシェンドプロデュース「陸前高田に贈るフルコース」のグランドフィナーレ、チャリティランが行われました。今回は道路の凍結による事故防止から、コースを市内・箱根山を登る当初のコースから、米崎中学校を発着地点とする約6キロの周回コースへ変更。

当日はボランティア約80名と合わせて合計250名あまりが参加し、ラン・フォー・ピースの見事な運営協力で実施されました。また、地元で被災された写真店、タクミ印刷(有)様にご提供頂いた被災前の陸前高田市の風景をモチーフにしたビッグ・アート・プロジェクトも行われました。

受け付けで、気仙沼で被災された方々の自立支援プロジェクトで生産されたオレンジ色のタオルマフラーとスバル興業(株提供の岩泉の龍泉洞の水が参加者全員に渡されました。また終了後にはチーム・クレッシェンドから温かい豚汁や遠野まごころネット様からご提供いただいた福袋などがプレゼントされました。会場ではお好み焼やタイ焼きもふるまわれ、走り終わった皆さんが笑顔で談笑しながら楽しいひと時を過ごしていました。体育館では瀬古利彦さん、有森裕子さんのメッセージの紹介と同時に瀬古さんから今話題の辛ロカレーのプレゼントというサプライズもありました。

全体的に和気あいあいとした中で行われたチャリティランとなりました。参加していただいたみなさん、ボランティアの方々、どうもありがとうございました!













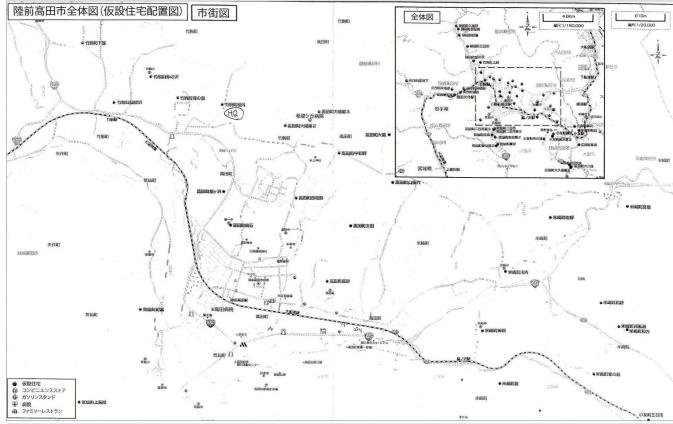


写真上: 左より受付時の入り口、お好み焼きの提供、被災前の陸前高田市の風景で壁画のビッグ・アートに挑戦 写真下: 左より準備体操、ランナーたち、撤収風景



クリスマス/ミニおせち

宅配箇所



	町名	仮設住宅設置個所名	戸数	集会所の有無		町名	仮設住宅設置個所名	戸數	集会所の有無
1	高田町	高田第一中学校	150	有	26	気仙町	長部小学校	44	有
2	高田町	高田高校	148	有	27	気仙町	要谷①	18	
3	高田町	栃ヶ沢	46		28	気仙町	要谷②	13	
4	高田町	サンビレッジ	37		29	気仙町	長部保育所	7	
5	高田町	中和野	33		30	気仙町	二日市	62	有
6	高田町	西和野	29		31	気仙町	上長部	41	有
7	高田町	大隅①	30		32	気仙町	町裏	9	
8	高田町	大隅②	12		33	米崎町	米崎小学校	60	有
9	高田町	大田	28	有	34	米崎町	米崎中学校	89	有
10	竹駒町	竹駒小学校	96		35	米崎町	西風道	36	
11	竹駒町	滝の里	86	有	36	米崎町	和野	18	
12	竹駒町	下壺	20		37	米崎町	高畑	28	空き部屋利用
13	竹駒町	相川	28		38	米崎町	和方	8	
14	竹駒町	細根沢	29	有	39	米崎町	佐野	40	空き部屋利用
15	竹駒町	上壺	13		40	米崎町	堂の前	13	
16	横田町	横田小学校	54	空き部屋利用	41	小友町	モビリア	168	有
17	横田町	横田中学校	94	空き部屋利用	42	小友町	矢の浦	20	目の前の公民館利用
18	横田町	三日市	24		43	小友町	三日市	27	有
19	横田町	狩集	12		44	小友町	柳沢	20	
20	横田町	堂の沢	34		45	小友町	財当	47	有
21	矢作町	下矢作小学校	40		46	広田町	広田小学校	66	空き部屋利用
22	矢作町	矢作中学校	40	有	47	広田町	広田水産高校	132	有
23	矢作町	診療所跡地	20		48	広田町	長洞	26	有
24	矢作町	諏訪	34	有			台計	2148	
25	矢作町	打越	19		11月12日現在。集会所の有無については、建設中は空白				



チーム・クレッシェンドへ寄せら れたメッセージ

Crescendo



戸羽 太(陸前高田市長)

• 今年3月11日に発生した東日本大震災により、陸前高田市は壊滅的な被害を受けてしまい、多くの尊い人命、財産を失いました。

被災されました皆様に心からのお悔やみとお見舞いを申し上げます。

季節の移り変わりは早いもので、今年も師走を迎えました。

このような大惨事がなければ、クリスマスやお正月が楽しみになる時期ではありますが、今年はそのような雰囲気にはなれない市民の皆様が多いのではないかと思います。

そのような中でこのたび、チーム・クレッシェンドの皆様が被災をされた方々に対し「陸前高田に贈るフルコース」と題して年末年始にかけてさまざまな企画を催していただくことになりました。

せめてクリスマスやお正月くらいは穏やかに楽しく過ごしていただきたいというスタッフの優しい気持ちに甘えて、イベントを楽しんでいただければと思います。

市では、来年を「復興元年」と位置付け、一日でも早く市民の皆様が安心した生活に戻れるように努力して参ります。市民の皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。

結びにチーム・クレッシェンドの皆様の優しさに心から感謝を申し上げ御挨拶といたします。



藤原 孝(岩手県紫波町長)

•同じ星空のもと幸せ降る夜になりますことをお祈りします。(ご提供いただいたパッケージに掲載)



瀬古 利彦(元マラソン選手、(財)日本陸上競技連盟理事)

•陸前高田の皆さん、あけましておめでとうございます。私は元オリンピックマラソンランナーの瀬古利彦と申します。今日は皆さんが走るということで、皆さんへの応援メッセージを届けています。走ることは体にもよいし、ストレス発散にもなります。何より完走すると自分への自信になります。皆さんは生活でもいろいろ困っている事もあると思います。私たちにわからないストレスも当然あると思いますが、走ることを通して、嫌なことを忘れて、前向きな気持ちで最後まで走ってください。速く走っても、自分のペースで完走目的でも良いです。

人生もマラソンも最後まであきらめないでゴールすることが大事だと私は思っています。

私は1月2日、3日、箱根駅伝の第一放送車でしゃべります。今年は福島県出身の山登りの神、柏原君が、東北の皆さんを代表して心を、魂を込めて走ると思います。東北人の気骨を一身に背負って彼は 走ると思います。期待していてください。

またチャンスがあったら皆さんと一緒に走りたいと思います。皆さん今日は頑張ってください!(チャリティランに向けて撮影された映像より)



有森 裕子(バルセロナ、アトランタオリンピック両大会マラソンメダリスト、元国連人口基金親善大使)

•陸前高田のみなさん、あけましておめでとうございます。元マラソンランナーの有森です。どんなお正月を迎えられましたか?

私は昨年、震災が起きてからまだそちらの方には一度も行ったことがないのですが、今年は少しでも みなさんの元気な顔を見に、そちらの方へお邪魔できたらなと思います。今年は去年よりも少しでも良 い年にみなさんとできる、そんな願いをもちながら私たちも頑張りたいと思います。

みなさんも十分頑張っていらっしゃいますが、今年一年、健康に気を付けて、一人ひとりが夢をあきらめずにぜひぜひ頑張って行きましょう。

(チャリティランに向けて撮影された映像より)



メディア掲載状況(2012年1月6日現在)

- 2011年12月10日 岩手日報「紫波町からワイン1000本協賛」
- 2011年12月31日 読売新聞(花火、チャリティランの紹介)
- 2012年1月1日 朝日新聞(花火の紹介)
- 2012年1月3日 日経新聞被災地写真特集「絆を胸に復興誓う新年」(チャリティランの紹介) 岩手日報「豊富胸に全カラン」
- 2012年1月5日 TV朝日 報道ステーション(花火の紹介)
 日テレ TV岩手ニュースプラスワン(花火の紹介)
 フジテレビ めんこいTVスーパーニュース(花火の紹介)
- 2012年1月6日 TBS IBC岩手放送 ニュースエコー(花火の紹介)



TEAM-CRESCENDO (チーム・クレッシェント)概要

Crescendo

「チーム・クレッシェンド」(英語名称:Team Crescendo) ※ クレッシェンドはイタリア語で三日月を意味する。月の満ち欠けの様子から、音楽の用語である、「だんだん 大きく、強くする」も意味する。

- 設立: 2011年
- 活動目的:

陸前高田の復興を心から願い、自分たちに出来る事で応援するために、陸前高田で生まれ育った人、 育てられた人、応援したい人、陸前高田を愛する人たちが集まり、設立された任意団体。

私たちのMISSION:

陸前高田に飛び切りの夢を届けたい。月が満ちるように、日を追って、確実に大きくなる希望と夢を届けていきたい。ひとりひとりの中で成長する希望と夢を信じ、応援する。

- 運営メンバー
 - 発起人:松田宰/田村満/本間真理子
 - 東京連絡事務所長:koban
 - 広報・メディア対応:長島美紀
 - 現場監督:實吉義正
 - サブチーム:チームポンテリカ
- スタッフ:
 - 総合ディレクション:koban
 - 花火チーム: 實吉義正
 - サブ・チーム:チーム・ポンテリカ
- 後援

会 岩手県陸前高田市/陸前高田市観光物産協会/陸前高田市社会福祉協議会/陸前高田市商工 会/陸前高田市青年会議所/東海新報㈱/岩手県紫波町

特別協賛 公益財団法人スクール・エイド・ジャパン/NPO法人ミレニアム・プロミス・ジャパン/㈱グラント・イーワンズ/日本アイ・ビー・エム㈱/サントリーホールディングス㈱ / ㈱紫波フルーツパーク/スバル興業㈱/NPO法人東京ヨットクラブ/㈱モトックス/ハリウッド㈱/けせんきらめき大学/㈱釜淵商 事/レック(株) /(株)ユニソン

花火協賛 秋田県大仙市、大曲商工会議所、大曲花火協同組合

公式サポーター(50音順、敬称略) 有限会社栄建/海鮮産直市場じん兵え/㈱カマタデザインルーム/NPO法人参画プランニング岩手 /生命環境産業協議会/(有)スピニング/NPO法人遠野まごころネット/なつかしい未来創造㈱/ 株式会社平金商店/やまゆりの宿 /復興レストランマイウス

協力

機高田自動車学校/一般財団法人ラン・フォー・ピース協会/ふんばろう東日本支援プロジェクト/ 自然環境と人間生活を考える会/チーム恵比寿/日本リ・ファッション協会/一般社団法人SINKa

ロゴデザイン: 信藤三雄(Art Director、信藤三雄事務所)

松任谷由実のアルバムジャケットの制作を機に本格的にジャケットデザインを始める。以降、ピチカート・ファイヴ、Mr.Children、MISIA、元ちとせ、GLAYなど、これまで手掛けたレコード&CDジャケット数は1000枚にせまる。 桑田佳祐「東京」では03年度のスペースシャワーMVA BEST OF THE YEARを受賞。ソーシャルワーク系では、05 年「ほっとけない世界のまずしさ」キャンペーン(ホワイトバンド・プロジェクト)、プロダクト・レッド(モトローラ)等では、映像ディレクター、アートディレクションを務める。